

伊和志津神社

県立宝塚西高校 平成30年度1年4組

<神社について>

- ・延喜式内の大社、宝塚随一の古社。
- ・平安時代に書かれた「延喜式神明帳」に名を残す。
- ・本殿は、江戸時代中頃に建てられたもので、宝塚市指定の文化財。
- ・かつては武庫川の川辺近くにあったが、水害を避けるため現在の場所へ。



↑本殿の写真



↑現在地

<民話「伊和志津神社の虎」について>

安土桃山時代、武将の加藤清正が豊臣秀吉に、朝鮮への出兵の土産として虎を生け捕りした。しかし大阪城では飼うことができず、敷地が広がった伊和志津神社に預けることになった。

藪の中の檻に入れられた虎に、里の人々はエサとして犬を与えることになったが、次第に犬の数が減っていった。ところが、とある猟師が自分の猟犬を泣く泣くエサとして与えると、なんとその猟犬は虎に噛みつき、虎を殺してしまった。里の人々は慌てて役人にこのことを伝えるものの、役人は「そのような弱い虎などただの猫だったのだろう。捨て置け」と言った。

こうして里の人々は虎のエサに困ることがなくなった。

所在地：〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志 1-4-3